

## 設立趣旨書

21世紀になった今、人がより豊かさを望むようになっていく一方で資源の枯渇や、人間自身の将来さえ危うい環境破壊が進み、人間社会の在り方が問われています。

地球の資源やエネルギーの8割は、世界人口の2割に過ぎない先進国で消費され、世界の4分の1もの人が貧困にあえぎ、人間が生きていくために必要な「衣・食・住・教育・保健衛生」を奪われています。世界の富の分配の不均衡は地域格差を生み、紛争による難民も後を絶たず、特に女性と子どもは人権を侵害され被害にさらされています。

これらの問題と無関係ではない私たち一人一人の暮らし方を見直し変えていくことで、大量生産・大量消費・大量廃棄を進める産業優先の社会構造を根本的に変え、未来に責任を持つことのできる持続可能な循環型社会をつくっていくことが可能なのではないのでしょうか。

また、誰もが安全に生きる権利・生存権を重要と考え、人々の安全保障と国の安全保障を連続してとらえる「人間の安全保障」という考え方、国に任せるのではなく、軍事力によるのでもない、人と人のつながり、地域と地域の関係をつくる事から「安全」の保障をつくっていくという考え方を支持していきます。

市民交流の中からアジアの平和を築いていこうというビジョンで、資源リユースを目的としたリサイクルショップの開設を神奈川県下に広げている「特定非営利活動法人WE21ジャパン」に賛同し、私たちは、2002年3月にリサイクルショップ「WEショップつづき」をオープンさせました。地域の市民からの無償の提供品とボランティアによってショップは支えられ、これまで知り合うこともなかった同じ地域に住む人々の交流や情報交換の拠点として根を降ろそうとしています。さらにその可能性を発展させ、より社会貢献できる地域の拠点づくりを進めて活動を充実させていく為に特定非営利活動法人を取得し組織していきます。

特にアジアの女性の自立支援に向けた活動を他ショップとも連携して進めながら地域の中での国際理解を広めていきます。リユースリサイクル事業を通して新しい豊かさの価値や文化を創っていく拠点として、環境と共生する暮らし方に共感する人々の地域活動のネットワーク化に寄与し、人材育成をしていきます。

平成15年9月23日

法人名称  
設立代表者

特定非営利活動法人 WE21 ジャパン都筑  
山中 由里子